



部会長 株式会社オカムラ 情報システム部 システム基盤担当
講師 Be yourself

次長 小笠原 勝政 氏
代表 清水良胤 氏

元フォーチュン誌日本代表を経て、6年前に研修講師として独立。「人と組織を元気にする」をモットーにポジティブ心理学をベースにしたキャリア、コミュニケーション、目標管理等の人財研修やAIをベースにした組織開発に注力。

分科会活動の概要

コロナ感染が拡大して3年目。在宅勤務は、もはや当たり前で否応なく変化をしました。
その中で、各社では社員の多様性を生かした働き方を推進しているが、ともすれば個人の我がままと映ります
また、会社内ではまだまだ社内の会議では忖度がはたらき、自由に発言が出来ないことはないでしょうか。
「心理的安全性」は、皆さん一度は聞いている考え方ですが、社内でその様な環境を作ることは難しいです。
チームのパフォーマンスを上げる肝はコミュニケーション。部下を承認するしかたを理解できない人、
また、部下とコミュニケーションが出来ていると勘違いしている人が多い。
これからの時代の生活様式に合わせ、心理的安全性を更に掘り下げ、改めてコミュニケーション方法を学び
具体的に組織の変革のために考えてみる必要があるのではないのでしょうか。

参加対象 ・部下を持っているリーダーの方あるいは責任者は参加必須
・企業内のリーダー層で自らが成長したい
・チームのパフォーマンスを更に向上させてたいリーダー

開催形式 ・ZOOMを活用したセミナー形式
・コロナ感染状況に合わせてリアルフォーラムを計画予定

参加費用 ・A B C協会の会員企業 38,500円(消費税込)
・会員企業以外 60,500円(消費税込)

開催日程 隔月 全6回 各回3時間程度 15:00~18:00
(講義とワーク)



年間テーマ

第1回 場の理論

心理的安全性に関わる場の話、リーダーの役割は
心理的安全性のある場づくり

第2回 コミュニケーションカード

部下を信頼して、受容するためのコミュニケーション

第3回 積極的他己承認 (AIインタビュー)

自分の強みを承認してもらい自信をつけさせる

第4回 ペップトーク

承認して、部下を認め、信頼関係を構築し部下を励ます

第5回 解決志向+解決構築コーチング

うまくいっていることに目を向ける

第6回 ジョブクラフティング

自分達の存在はなにか、仕事の社会的価値を明確にする